

## ご意見

- ・徳島市の未来像を描き、一步一步着実に事業を遂行されていることに市民として感謝と敬意を表します。  
その上で、次の2点を感想として申し上げます。
  - ①中心市街地の魅力向上をはじめとする都市計画については、県と強く連携したまちづくり構想が必要不可欠
  - ②SDGsが市町村へ急速に浸透する中、H31年度の目標について、SDGsの実現寄与に対する関連性を明記することが重要
- ・取組内容の矢印について、もっと短い時間軸でのスケジュールも考えていくべき。アクションプランでは示さないにしても、部内などで共有しておいた方がいいと思う。
- ・外部要因などにより、KPIの達成状況と事業の成果とが繋がらないものも多いと思うので、検討する必要がある。
- ・ある程度の方向性は見えてきたものの、いまだ結果として、市民の目に見える形にはなっていないように感じる。引き続き、より具体的な行動計画を立案し、より良い徳島市になったと実感できる成果を期待したい。
- ・計測中で現時点での実績値を示していないものが有るが、前年度の実績値として年度末の数値を示し、今年度の実績として年度半ばの数値を示されると評価に困るため、参考程度で良いので年度末の数値と共に前年度の同じ時期の実績値を示してほしい。
- ・それぞれの取組自体は素晴らしいものが効果測定の点で疑問が多い。
- ・8頁の保育料は消費増税に伴う制度変更があるのでは。
- ・中間値（〇月）の指標を用いる場合は、前年値も同月値を表示するなど、工夫してください。（中間評価を実施する時点を固定しておけば、計測可能な値は蓄積されていると思います。）
- ・4頁の最上段の「県外への社会増」の値がH30で-154人、下から3行目の「徳島市人口の県外との社会増減数」はH30で△656。この値に違いはないですか？